⑷　評価項目及び評価指標　評価項目及び評価指標は下記のとおりとし、各評価項目に対する提案の有効性を、評価指標をもとに、総合的に評価するものとする。評価基準は、提案された内容について、評価指標をもとに提案者の優劣を相対的に評価する。

１）　工事目的物の性能・機能に関する事項

品質管理【30点】

①　品質確保に関する以下の提案

・覆工コンクリートに関する提案
・防水工に関する提案
・南側坑口の取り壊し及び再施工時における工夫

２）　社会的要請に関する事項

お客さまの安全確保【40点】

②　お客さまの安全確保に関する以下の提案（避難坑及び避難連絡坑内）

・避難者の安全確保に関する提案
・発破時及び発破直後における避難者の避難誘導に関する提案
・避難路を確保するための両側の発破の時間帯の管理、かつ施工サイクルへの影響を最小限とする提案

環境対策【30点】

③　環境対策に関する以下の提案

・トンネル仮設備（施設物含む、建設機械を除く）におけるCO_2排出抑制策
・南側からのトンネル施工時における騒音及び振動抑制策
・南側からのトンネル施工時における周辺景観への配慮に関する提案

技術提案の評価指標は下記のとおりとする。

①　優　共通仕様書、施工管理要領及び設計図書に示す標準案に比べ、非常に優れているもの。
②　良上　良に比べ、やや優れているもの。
③　良　標準案に比べ、優れているもの。
④　良下　標準案に比べ、やや優れているもの。
⑤　可　標準案又は標準案と同等であるもの。

⑸　評価点の付与方法

【判定方式】評価項目の項目別配点は、評価指標により優／良上／良／良下／可を判定し、判定結果に応じ次のとおり付与する。

①　品質確保に関する以下の提案

・覆工コンクリートに関する提案
・防水工に関する提案
・南側坑口の取り壊し及び再施工時における工夫
・技術評価点（30点）　優30点・良上22.5点・良15点・良下7.5点・可０点

②　お客さまの安全確保に関する以下の提案（避難坑及び避難連絡坑内）

・避難者の安全確保に関する提案
・発破時及び発破直後における避難者の避難誘導に関する提案
・避難路を確保するための両側の発破の時間帯の管理、かつ施工サイクルへの影響を最小限とする提案
・技術評価点（40点）　優40点・良上30点・良20点・良下10点・可０点

③　環境対策に関する以下の提案

・トンネル仮設備（施設物含む、建設機械を除く）におけるCO_2排出抑制策
・南側からのトンネル施工時における騒音及び振動抑制策
・南側からのトンネル施工時における周辺景観への配慮に関する提案
・技術評価点（30点）　優30点・良上22.5点・良15点・良下7.5点・可０点

⑹　落札者の決定方法　総合評価提案資料に記載された内容の評価による技術評価点に係数αを乗じた値と契約制限価格の範囲内にある入札書の価格により算定される価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　総合評価点　（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）　αの値は「0.2」とする。
②　技術評価点　各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）
③　価格評価点

０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）
（（Ｐ／Ｌ×100）－50）／（Ｘ／Ｌ－0.5）（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）
100―200×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）（Ｓ≦Ｐ≦1.0Ｌ）

ここに、
Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）
Ｌ：契約制限価格
Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格
Ｓ：調査基準価格

ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

⑺　上記⑹において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑻　総合評価提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒920―0365 石川県金沢市神野町東170　中日本高速道路株式会社　金沢支社　総務企画部　契約課　電話076―240―4935

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法　入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。）を交付する。

①　交付期間　令和４年10月６日（木）から令和４年12月21日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時00分から午後４時00分まで。
②　交付方法　当社ホームページにデータをアップロードして交付する。
（ＵＲＬ：https://contract.c-nexco.co.jp/auction_info/）

入札公告及び設計図書等は、訂正・取消をする場合があり、訂正・取消を行ったときは、当社ホームページにて掲載する。

⑶　申請書等の提出期間、場所及び方法等　入札参加希望者は、建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）第21条の４に規定する総合評定通知書の写し（最新のものであって、審査基準日が、入札日の１年７カ月前の日以後のものに限る）、技術資料、技術評価資料、総合評価提案資料及び競争参加資格確認申請書、参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案（以下「申請書等」という。）を提出するものとする。なお、技術資料、技術評価資料及び総合評価提案資料は、入札説明書に基づき作成するものとする。

①　提出期間　令和４年10月６日（木）から令和４年11月８日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時00分から午後４時00分まで。
②　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子ファイルの容量が合計２MBを超える場合又は当社ホームページにより、契約責任者に届出を行った場合は郵送（書留郵便に限る）により、記４⑶①の期間に、記４⑴に提出すること。なお、当社ホームページに資料をアップロードする場合は、案件毎に事業者登録を行うものとする。
③　申請書及び技術評価資料の確認　申請書及び技術評価資料の提出にあたっては、内容確認を行わないため、記載漏れ、記載ミス又は必要書類の不足等があった場合は、競争参加資格を認めない場合があることから、十分に注意すること。

⑷　開札（入札執行）の日時及び場所

①　電子入札による入札の締め切り　令和４年12月21日（水）午後４時00分
②　郵送による入札書の受領期限（紙入札参加の届出を行った場合、書留郵便に限る）　令和４年12月21日（水）午後４時00分
③　開札日時　令和４年12月22日（木）午前９時30分
④　開札場所　上記⑴の中日本高速道路株式会社　金沢支社

５　その他

⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除
②　契約保証金　納付。ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。